

自然を愛し、力をあわせて、緑と空気と
太陽のいっぱいあるきれいなまちをつく
りましょう。

登別市民憲章

広報

のぼべつ

○No. 296 ○昭和55年2月15日発行 ○編集発行/北海道登別市/総務部公聴広報課 ○印刷/中西印刷

主な内容

- にぎわう国設カルルス温泉スキー場 小・中学生書き初め展 2 P
- 国民年金の現況届の提出期限が変わります。固定資産税台帳の縦覧のお知らせ 3 P
- おやつ作りと食生活実習講座 手づくり袋物教室に参加しませんか 予防接種... 4 P



勇壮な“湯かけ合戦”

登別温泉湯まつり

夏の地獄まつりと並んで、冬の登別温泉街を彩る第九回登別温泉湯まつりが、二月三、四日の両日にわたって華やかに開催されました。

高温良質で豊富にわき出る温泉に感謝し、千客万来を願う湯まつりも今年で第九回。

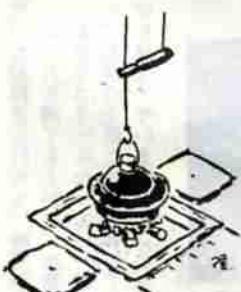
三日午前十時三十分、地獄谷でおこそかに行なわれた「いで湯源泉くみ上げの儀」で祭典がオープニングし、続いて登別ハーラダイス前広場で郷土芸能の「湯鬼神かぐら」や「道祖神舞い」が披露されたあと、いよいよまつりの目玉行事の「源泉湯かけ合戦」が始まりました。

この日の登別温泉は、朝から青

空が広がったかと思うと、時には薄しい雪といった天氣。

それでもフンドン姿の若者約三十人が紅白に分かれ、太鼓の軽快な音の中かけ声も勇ましくさつきも登場し、訪れた大ぜいの観光客を前に勇壮な“湯かけ合戦”を繰り広げました。会場一帯はもうもうたる湯気と、若者たちの熱気にはまれ、見物の観光客も寒さを忘れて拍手と声援を送っていました。

夜になると、「厄払い湯鬼神群舞」や「横糞おろし地獄まつり」などのアトラクションが二日間にわたり披露され、夜遅くまで宿泊客を喜ばせてまつりの幕を閉じました。



2 1980
. 15

にぎわう

国設カルルス温泉スキー場



土曜・日曜日のリフト乗り場は長蛇の列

例年ない異状暖
冬が続き、雪不足で
悩まされていました

の各スキー場も、今
年に入りようやく本
來の積雪となり、雪
を待っていたスキーヤーを喜ばせていま
す。

関係者やスキーヤーの気持を察知
頗を出し、関係者を焼きもきさせ
ていました。

上級者たちは、ゲレンデの頂上
から北海道の雄大な大自然をバッ
クに豪快な雪煙を立て、一気に滑
り降り白銀に思いのシュー

石油備蓄交付金による 消火栓が設置されました

当市は、石油備蓄基地をもつ室蘭市と
隣接しており、石油貯蔵立地対策等交付
金事業により、隣接している鶴別地区に
消火栓十七基を新設しました。

これにより鶴別地区の火災発生に対処
する、消防体制が一層充実されました。

設置された消火栓は、美園町四基、若
草町二基、新生町一基、鶴別町七基、栄
町三基で、標識に「石油貯蔵立地対策等
交付金施設」と表示されています。

なお、消火栓の近くに雪を捨てたり、
器材や商品、ゴミなどを置かないようご



協力をお願いいたします。

したのか、一月になりやっと期待
の降雪を見、スキーが出来る程の
積雪となりました。
この積雪を待っていたかのよう
に、当スキー場には市内、道内、
さらには本州からと“白い恋人”
たちが訪れ、ゲレンデは赤や青、花
模様などのスキーウエアやスキ
ー用具などで色取られ、華やかな
にぎわいを取りもどしています。
特に、土曜、日曜日には、朝早
くから若者や、家族づれがマイカ
ー、バスでドットおしきけ、リフ
トに乗るにも一時間以上もかかる
など、大変なにぎわいを見せてい
ます。

上級者たちは、ゲレンデの頂上
から北海道の雄大な大自然をバッ
クに豪快な雪煙を立て、一気に滑
り降り白銀に思いのシュー

お母さんの愛のこもった手作りおひなさま

和紙人形づくり教室

登別市長賞
鶴別小二年 門脇 英樹さん

中一
成 功
文 弥

登別書道連盟賞
鶴別中一年 前川 史弥さん

小・中学生書き初め展
登別市文化協会書道連盟と市教育委員会主
催の市内小・中学生書き初め展覧会が、二月
二十六日から二十八日までの三日間開かれました。会場の中央公民館二階ホール
には、受賞作品二百七十四点を含む合計四百九点の力作が展示され、訪れた見
学者の中からも、その出来はえに思わず感嘆の声が出る程でした。そのうち、上
位四点の優秀作品を紹介します。



和紙を使っておひな様
を作り教室が登別婦人
センターを皮切りに、ひ
ら「ひな祭り用和紙人形
」を作りました。
登別温泉公民館、中央公
民館の五会場で行なわれ
ました。
登別公民館、鶴別公民館、
まわり園、鶴別公民館、
登別温泉公民館、中央公
民館の五会場で行なわれ
ました。
「おひなさま」になっていく様子
に、お供の子供たちも大喜びで完
成を見守っていました。

納め忘れはありますか
日々しなじだま

忘れずに納めましょう

国民年金の保険料



一、二、三月分の国民年金
の保険料は、納められました
か。

保険料を納める期限は、二
月二十九日です。

納め忘れないかどうか、
もう一度お手元の国民年金納
付書をお調べください。

保険料を納める期限は、毎
年二、五、八月、十一月の各
月の末日まで。

万円、納め忘れた人は二年
前までの分でしたら、社会保
険事務所に納める道も開かれ
ていますので以前の保険料に
ついても確かめてください。

この納期限までに納めませ
んと将来、年金を受けられ
なくなることがありますから、
忘れずに納めましょう。

お問い合わせは、市保険年
金課国民年金係（電話⑤21
1-1内線245）か、各支所

